



第85回定期大会開催



東京労働組合
清掃組合
〒100-0001 千代田区飯田橋3-9-3
TEL (3237) 9995
1部20円
編集責任者
企画・総務局 幸司 斉藤
編集責任者 幸司 斉藤

わが組合の綱領

- 一、われわれは健全なる自主的組織を確立し、生活諸条件を確保し、社会的地位の向上を期す。
- 二、われわれは労働の社会的意義を顕揚し、都区政の徹底的民主化を期す。
- 三、われわれは労働者階級の解放と民主主義日本を建設し、世界平和に貢献せんことを期す。

23区の清掃事業を担うすべての仲間と連帯し、 良質な公共サービスとしての清掃事業を守ろう

議長団に江戸川工場支部の中里代議員、新宿支部の金澤代議員を選出し、大会が始まりました。冒頭、えさきたかし参議院議員がお忙しい中駆けつけてくださり、国会報告を含めた激励のご挨拶をいただくことができました。吉田委員長の挨拶に続き、ご来賓の皆様

からそれぞれご挨拶をいただき、染書記長から一般経過報告がされました。経過に対する討論では、練馬工場支部の鈴木代議員より、54名の職員のうち50名の組織化を勝ち取った取り組みなどが報告されました。萬崎監事からの会計監査報告、山崎財政部長からの

会計決算報告が確認された後、議事に入りました。第1号議案「2016年度運動方針(案)」が桐田書記次長から提案され、4名の代議員からの発言がいずれも賛成の立場であることから、拍手による採択を議長団が判断しました。出席代議員の圧倒的な拍手で承認

されたところ。第2号議案「2016年度組合費について(案)」第3号議案「2016年度各会計予算(案)」を一括して山崎財政部長から、第4号議案「規程・規則改正(案)」が瀬尾副委員長から、第5号議案「2016年度特別中央執行委員の承

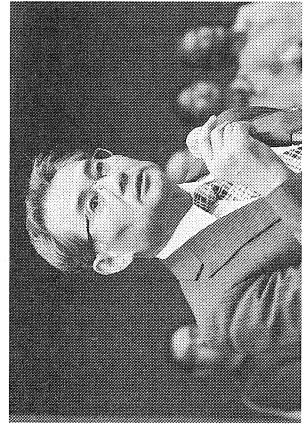
認について(案)」第6号議案「2016年度統制委員の承認について(案)」第7号議案「2016年度中央委員の承認について(案)」を斉藤共闘部長から提案し、すべての議案が満場一致で承認されました。中央選挙運営委員会報告

を瀬尾委員長から行い、「選挙区」ならびに「全城区」選出中央執行委員選挙結果が報告され、桐田新委員長をはじめとする新たな執行部体制が確立されました。今後規約第22条に基づき、全組合員による信任投票が実施されます。圧倒的な信任によって東京清掃労働組合の団結を確認しました。 「現実合理化に抗し、区民と協働し良質な公共サービスを拡充する決議(案)」を坂本現業部長、「2015年賞金闘争を全組合員の

総力で闘う決議(案)」を野崎教宣部長から、「安倍政権による暴走を阻止し平和憲法を堅持する決議(案)」を森田組織部長から提案し、全体の拍手によって採択がされました。大和田副委員長から「大会宣言(案)」が提案、採択され、桐田委員長の決意表明とともに力強い団結がばらうで大会を締めくくりました。 今大会をもって、組合員の労働条件の向上と組織の拡大・強化に努めてこられた吉田委員長、瀬尾副委員長、大和田副委員が退任をされました。長年にわたり、わが組合のみならず、全国の清掃労働者の先頭に立ってのご尽力に感謝を申し上げます。

吉田委員長お礼状

近年、異常気象が平時になりつつある中、安心・安全な市民の生活環境を守るために、清掃事業に従事されている組合員の皆さんに敬意を表します。そして、



関東東北豪雨による被災者に心からのお悔やみとお見舞いを申し上げます。特別区からも2区が支援派遣を行ってきましたが、あらためて自区内における防災計画や災害時の対応について検証するとともに、防災支援協定など23区の連携・共同した対応というものを再検討する必要があると思っています。

東日本大震災から4年半

が経過しますが、いまだに多くの被災者が避難生活を送っており、復旧復興の遅れは、安倍政権による人災と言えます。安全保障関連法の成立についても、米国の約束を守るために多くの国民の声を無視し数の暴力で押し切ったことを記憶に留めておかなければなりません。

また、労働法制の改悪により、正社員の派遣社員へ

の置き換えや、生涯派遣を増大させ格差拡大をさらに進行させようとしています。企業を保護し、労働者を使い捨て、経済成長をうたいながらも低賃金労働者を作りだし、結婚や出産は遠くなり人口減対策にも逆行するものです。辺野古新基地反対、脱原発も含め、正規・非正規を問わず、全ての労働者が団結した闘いが必要です。来年の参院選

において、えさきたかし議員の圧倒的な再選を勝ち取り、国会を取り囲んだ多くの国民の声を、安倍政権打倒に集結させなければなりません。 今年度は5区と一組で18名の採用を勝ち取りましたが、半数近くの区では10年以上も採用がされておらず、これは組織の存亡がかかった課題です。一方、新設した練馬工場の直営化を実現させたことは、わが組合の組織強化のみならず、労使の信頼関係の上でも重

要な意味があるものと思っています。清掃事業は、区民が安心して暮らすためにはなくてはならない事業であり、誰もが同等に受けられる公共サービスとしての提供が求められます。少子高齢化という社会環境において安心して老後を迎えることができる、質の高い公共サービスの確立が求められています。多くの関連労働者と連帯・共闘を強めていきます。

次年度から5名の専従体制による新たな執行体制が

スタートすることになります。様々な情報収集と情勢分析を行い、組合員のための幅の広い厚みのある企画が実施されていくことを確信しています。しかし、一人は一人の力にすぎません。全ての組合員が力を出し、結果することで組織の総力となります。今大会が、次期体制の活動を活発なものにする、東京清掃労働組合の未来を展望するための議論の場となることをお願いし、挨拶とします。

参院選「えさきたかし」の必勝を

退任役員あいだつ

吉田委員長



労働者の生活と権利を守るための闘いを前進させていきたいと思っています。10月からは職場に戻ります。一組合員として皆さんと連携を取りながら、東京清掃労働組合を支える一つ

交渉、様々な思い出があります。東京全労協議長を務めさせていただき、民間労組の闘いに学ばせていただきました。副委員長としては組織財政の議論を進め、今日の新執行部体制確立を

自治研活動で職の確立を

前回大会でも、自治研の取り組みの強化、実効性をもった取り組みを要望してきました。今回、方針にも盛り込まれているが、練馬としてはこの10年間ほど、他都市を視察し、得たものを職場のなかで活かしてい

練馬支部

中村代議員



ます。昨年は京都市へ出向き、移動式拠点回収を学んできました。環境問題は重要だが、やはり社会的弱者といわれる高齢者、障害者に対するケア、サービスマ

ていかなければならないと考えています。自治研の取り組みは非常に重要であり、新体制の下、本部主体で取り組んでいただけることをお願いします。

新宿支部

宮崎代議員



運動方針の誠実な実行を

司令塔としての本部機能の強化、交渉強化に向けた組

一般経過報告に対する質疑

練馬工場支部

鈴木代議員



新支部をよろしく願います

練馬工場支部を結成しま

したので、結成に至る経緯について報告をします。工場立ち上げ以前から一組総支部の山崎副委員長を中心に、36協定締結の準備を進めてきました。4月1日には支部結成準備委員会を立ち上げ、36協定を締結しました。7月22日、結成大会を開き、多くの来賓にお越しいただき、大会は成功裡に終わりました。現在、全

職員54名中、50名を組合員として組織しています。組織を結成したばかりで、多方面にわたる活動は不十分ですが、職場内の細やかな要求、要望については汲み上げるようにしています。今後、東京清掃の全ての支部、組合員とともに活動を展開していきますので、よろしくお願いします。

運動方針(案)に対する質疑

練馬支部

中村代議員



ます。昨年は京都市へ出向き、移動式拠点回収を学んできました。環境問題は重要だが、やはり社会的弱者といわれる高齢者、障害者に対するケア、サービスマ

ていかなければならないと考えています。自治研の取り組みは非常に重要であり、新体制の下、本部主体で取り組んでいただけることをお願いします。

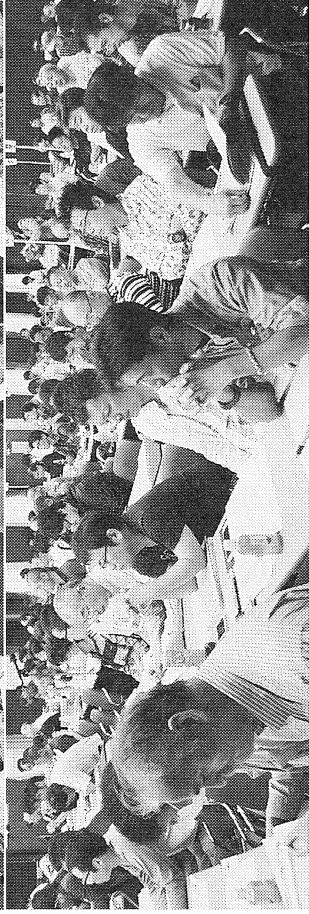
新宿支部

宮崎代議員



運動方針の誠実な実行を

司令塔としての本部機能の強化、交渉強化に向けた組



織体制が本日の大会以降スタートします。そのためは運動方針を誠実に実行していくことが必要です。この間、国会における戦争法案成立阻止の取り組みがされてきたが、支部参加が少な

ますが、経験が少ない人たちが活動を担っていくには、私たち先輩がその補完をしていかなければならないと思っています。私も退任となりますが、東京清掃の団結を強めるために引き続き運動を進めていくことを報告し、発言とします。

文京支部

飯田代議員



青年部員が12名に増加

青年部は昨年10月の定期



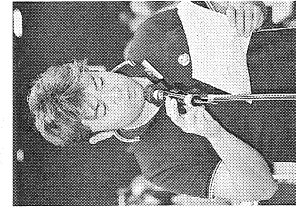
大会で確認した運動方針のもと、一年間、学習と交流を軸に活動をしてきました。近年、新規採用を獲得する区が増え、今年も6区で新規採用がありました。基本組織と共催で新入組合員歓迎学習交流会を開催してきました。

学習会では吉田委員長から労働組合の役割と存在意義について講演をいただき、石川青年部長からは青年部活動の取り組み、結集する意義と課題について話しました。この学習会をきっかけにメーデーや夏期交流集会など新たな参加を勝ち取ることができました。

このように新規採用の獲得が、青年部活動に大きな影響を及ぼします。一度は70名にまで減った青年部員も、今は112名と大幅な増加につながっています。これまでの各支部の粘り強い闘いの結果だと思えます。全区で新規採用を勝ち取るまで、青年部も要請行動などで直接声をぶつけていきたいと思います。結集する仲間を大切に、全力で青年らしい運動を展開していきます。

墨田支部

長妻代議員

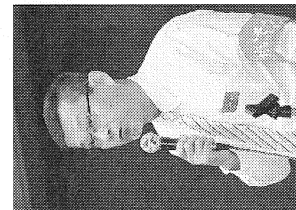


若手育成に重点を置いて

私は青年部の役員を務めさせていただきながら、支部と本部で、先輩たちが様々な苦勞を背負いながら、歯を食いしばってがんばる姿

本部答弁

桐田書記次長



年代を越えた団結で方針を実現する

ただいま4名の代議員から方針を支持するという立場で発言をいただきました。

中村代議員が言われたとおり、自治研活動は最重要課題であり、今回の方針の核にもなっています。練馬で取り組まれているように他都市の状況を見ることが重要であり、都市清掃などを通じ、他都市との連携、共闘を密にしていきます。様々な地域でどのように付加価値をつけているのか、職場を守っているのか、支部、本部一体となって共に

を目の当たりにしてきまして、

一方で残念ながら機関会議が形骸化していく様子や、無関心な先輩の多さも見えてきました。

時間内組合活動の見直し以降、苦しい状況の中でもがいてきましたが、本部を中心に、地連、支部、文字通り全組合員の知恵を集め、時間はかかりましたが、ようやく、今大会をもって「新たな東京清掃労働組合」としてスタートを切る

ことができました。

若手組合員が元気のある単組は強く、当局にとっても脅威となります。新規採用を定期的に行う区もあり、今では100名を上回り、年々増加しています。組織改正のこの機会に、新体制の下、若手育成に時間と財政を費やしていただき、むこう50年、磐石な組織構築のため、取り組んでいきましょう。微力ながら私も全力で取り組みます。共に頑張りましょう。



かけて新たな体制を構築することができました。この体制の下に、職場・支部、地連、本部、そして年代を

課題を克服し団結を強化

東京清掃労働組合本部新執行体制

■中央執行委員長

渡辺 歩

葛飾支部

■副中央執行委員長
(労働条件調査局担当)

桐田 達也

文京支部

■書記長

中里 保夫

江戸川工場支部

■書記次長
(企画・総務局担当)

染 裕之

中野支部

■常任中央執行委員
(企画・総務局担当)

斉藤 幸司

墨田支部

■中央執行委員

張替 一茂

千代田支部

■常任中央執行委員
(企画・総務局担当)

森田 裕二

港支部

■中央執行委員

飯山 悟

新宿支部

■中央執行委員

鈴木 信生

台東支部

■中央執行委員

江森 秀稔

玉川支部

■常任中央執行委員
(企画・総務局担当)

西村 好勝

多摩川工場支部

■中央執行委員

藤波 武志

中央支部

■中央執行委員

坂卷 幸司

港支部

■中央執行委員

泉田 和明

北支部

■中央執行委員

渡辺 一彦

文京支部

■常任中央執行委員
(労働条件調査局担当)

堀下 一浩

中野支部

■中央執行委員

飯山 悟

新宿支部

■中央執行委員

野崎 優三

板橋東支部

■中央執行委員

鈴木 恒悦

渋谷支部

■中央執行委員

江森 秀稔

玉川支部

■常任中央執行委員
(労働条件調査局担当)

坂本 浩明

玉川支部

■中央執行委員

安藤 貴志

品川支部

■中央執行委員

国島 行祐

目黒支部

■中央執行委員

高橋 正幸

蒲田支部

■中央執行委員

赤沢 秀一

足立支部

■中央執行委員

米脇 亨

中野支部

■中央執行委員

吉田 政幸

豊島支部

■中央執行委員

坂部 貴之

練馬支部

■中央執行委員

栗澤 紀和

杉並支部

■中央執行委員

赤沢 秀一

足立支部

■中央執行委員

水落 康治

葛飾支部

■中央執行委員

多田修一郎

江戸川支部

■中央執行委員

田口 康乗

江東支部

■中央執行委員

佐々木 勲

墨田支部

■中央執行委員

内山 健司

練馬工場支部

会計監事
田中 文男
(新宿支部)

工藤 秀博
(文京支部)

塩田 修
(練馬工場支部)

吉田 文男
(新宿支部)

金澤 秀博
(文京支部)

石川 幸一
(青年部長)

綱川 恵子
(女性部長)

2016年度特別執行委員
吉田 壽
(自治労労評清掃部会会長)(都市清掃議長)

金澤 壽
(全労協議長)

綱川 恵子
(東京全労協議長)

石川 幸一
(青年部長)

綱川 恵子
(女性部長)

今大会で退任された皆様
ご尽力に感謝します

吉田委員長
(練馬支部)

綱川副委員長
(墨田支部)

大和田副委員長
(渋谷支部)

山崎財政部長
(江戸川支部)

石田執行委員
(港支部)

黒河内執行委員
(台東支部)

有田執行委員
(文京支部)

佐久間執行委員
(目黒支部)

杉田執行委員
(蒲田支部)

相原執行委員
(杉並支部)

遠田執行委員
(墨田支部)

岸野執行委員
(千歳工場支部)

萬崎会計監事
(江戸川支部)

田中会計監事
(新宿支部)